

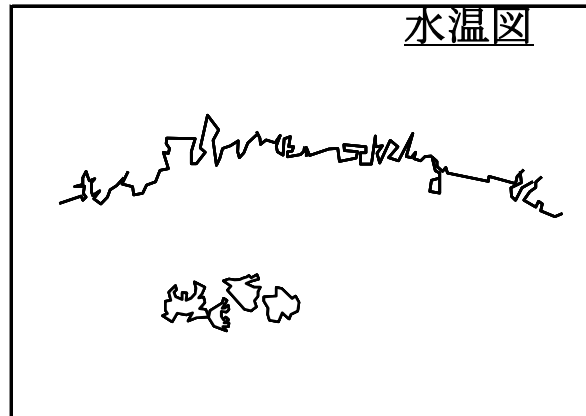
# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 16号)

2025年 3月17日発行  
 兵庫県のみ研究所

西播地先漁場では依然、小型珪藻のスケルトネマを主体としリゾソレニアやキートセロスがやや多く確認されます。また、沖合漁場では、珪藻はほとんど確認されません。窒素は、地先漁場で降雨による陸水の影響が見られる地点を除き  $1 \mu\text{g-at/L}$  以下、沖合漁場で  $1 \mu\text{g-at/L}$  台となっており、沖合漁場では概ね横這いで推移しています。

**(珪藻)**

西播地先では、スケルトネマを主体とした小型珪藻がやや多く確認され、発生量は前回 (3/7) 並であった。一方、沖合漁場では、珪藻はほとんど確認されなかった。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.9	0.7	3.4	2.0
	リン	0.32	0.34	0.24	0.07
家島・坊勢	窒素	1.5	1.7		
	リン	0.38	0.44		

(3/7) ※栄養塩の平均は網干、伊保・地を除く  
 (3/18) ※栄養塩の平均は赤穂を除く

**栄養塩 (窒素) 図**

2025年 3月17日調査

